

# 新しい安達駅が

## 1月23日から

## 利用できます



安達駅周辺整備事業の一環として整備を進めていた安達駅の新駅舎と東西自由通路が、平成28年1月23日からご利用いただけます。

▲西口方面(現在の駅舎側)からみた新しい駅とその周辺の完成イメージ図



▲駅舎の中の2階部分完成イメージ図▲

西口駅前広場(現在の駅舎側)と新たに整備されている東口駅前広場が、東西自由通路により結ばれ、駅利用者や歩行者の利便性が向上することが期待されます。

この自由通路は、線路の西側と東側を結ぶ跨線橋こせんきょうです。新しい駅舎、改札口および券売機などは西口にありますが、東口から入った場合、東西自由通路を歩行して西口へ行き、改札口を通過してからホームへ降りるようになります。

自由通路の完成に合わせて、東西の駅前広場についても一部利用が可能となりますが、引き続き駅前広場の工事を行いますので、安全に配慮してご利用ください。

完成まで、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)による新駅舎への切り替えは、1月23日の始発からとなります。ご利用される方はご注意ください。

◎問い合わせ...

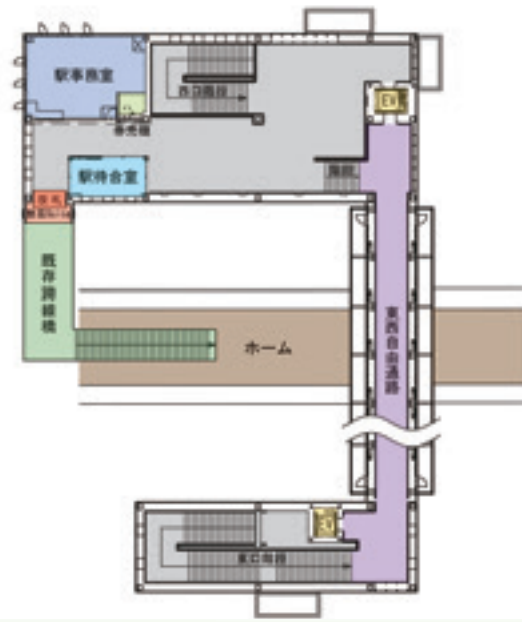
都市計画課市街地整備係

☎(55)51-209

1階平面図



2階平面図



▲東口方面からみた新しい駅舎と東西駅前広場の完成イメージ図

## 98年間ありがとう 利用者を温かく見守ってくれた駅舎

安達駅は、1917年(大正6年)7月11日に開業。新駅舎ができる今日までの98年間、まちの顔として常に利用者を温かく見守ってきました。

故郷を離れ進学したり就職したりした人にとって、帰省した時に安達駅のホームに降り立ち駅舎に入ると、なぜか「帰ってきたな～」とほっとされた方も多かったのではないのでしょうか。

皆さんの思い出が染み込んだ駅舎は、駅前広場整備のため、平成28年度中に解体する予定です。



▲昭和20年代の安達駅前の様子



▲今冬の安達駅前イルミネーション